

各位

三井住友信託銀行株式会社

外貨建終身保険「フラット外貨終身」の取扱開始について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝、以下「三井住友信託銀行」)と三井生命保険株式会社(代表取締役社長:吉村 俊哉、以下「三井生命」)は、今般、三井住友信託銀行のコンサルティング力と三井生命の商品開発力を融合させた外貨建終身保険「フラット外貨終身」(豪ドル・米ドル)を共同開発し、本日(5月7日)から三井住友信託銀行の国内全店で取扱いを開始します。

「フラット外貨終身」は、少額の保険料から始めることができ、万が一の場合に、ご家族に大きな保障が残せるほか、将来ご自身で使うことの出来る機能を備えた保険商品です。その最大の特徴は、外貨建保険でありながら、実勢の為替レートの変動にかかわらず、毎回の外貨建ての保険料を円に換算するレートが保険料払込期間を通じて固定されることで、保険料を「毎回一定額」でお支払いいただくことができる国内生保業界初の仕組みです。また、実際にお支払いいただく保険料は、ご契約時の為替レートで換算した円建ての保険料よりも低い水準で固定されるため、お客さまにとって有利な条件となっています。

三井住友信託銀行では、今後も商品開発や商品性改良に努め、“お客さまそれぞれのライフサイクルに応じた安心”をご提供していけるよう努めてまいります。

【本商品のポイント】

- **保障と資産形成の両立が可能**
一生涯にわたる死亡・高度障害保障を準備できるほか、積み立てた資金をご自身でお使い頂くことも可能です。また「年金払移行特約」を付加することで、将来年金としてお受け取りいただくこともできます。
- **外貨建保険でありながら、保険料は「円」で「毎回一定額」をお支払い。《国内生保業界初※1》**
ご契約時に、毎回の外貨建ての保険料を円に換算するレートが固定され、保険料払込期間を通じて、円でお支払いいただく保険料が変わらないため、計画的な保障や資産形成の準備、生前贈与等にご活用いただけます。
- **保険料は、ご契約時の為替レートで換算した円建ての保険料よりも低い水準で固定。**
お客さまにとって有利な条件で保険料を固定できる画期的な仕組みです。※2。

※1 平成30年2月三井生命調べ。

※2 適用される為替レートよりも円高が続いた場合等には、円建保険料の累計額が、お払い込みのたびに指定通貨建の保険料を円換算レート(払込用)で円に換算したときの累計額を上回り、損失を生ずるおそれがあります。

本商品は市場の変動などにより損失が生じるおそれがございます。また、ご購入時などに費用等がかかります。詳しくは以下のリンク先から当社ホームページにて、または窓口にてご確認ください。

終身保険 URL:<http://www.smtb.jp/personal/saving/insurance/life/index.html>

以上